

# 迎春

夢多きまちづくりを、みなさんと共に



播磨町長

## 佐伯 忠良

新年あけましておめでとうございます。

正月元旦、考えてみますと一年のうちのたった一日にすぎないのですが、何がしか他の日と異なるものがあります。

「一年の大計、元旦にあり」とか、みなさんにも各々の思いをもつて新しい年をお迎えになられたことでしょう。

昨年末には、JR土山駅の駅舎が橋上駅として新しくなりました。この事業の完成は長い間の私たちの願いでありましただけに、オープンには感激しました。全国に通じる本町の玄関としてその一歩を踏み出しましたが、住民のみなさんに安全・安心を提供していくには、まだこれからが本番と思っています。

また、私たちのまちのシンボルでもある大中遺跡に、県立考古博物館（仮称）が平成19年オープンに向け本格化することになります。これによりこのまちに訪れる人も多くなり、大いなる発展が期待されています。

世情、暗くなりがちですが、本年もみなさんのご協力を得て、将来に夢多きまちづくりに頑張っていきたいと思っています。

みなさんにとって良い年でありますよう祈念して、年頭のごあいさつといたします。

「自己決定、自己責任」の地域主権をめざす！



播磨町議会議員

## 永谷 修

新年あけましておめでとうございます。

平成16年の新春にあたり、皆様方には健やかに良き新年をお迎えになられたことと、心からお喜び申し上げます。

さて、昨年末には住民待望のJR土山駅自由通路も完成し、利用者の利便は飛躍的に向上しました。ますます発展する町の姿を心から願うものであります。

しかし、国においては膨大な債務を抱え、三位一体の改革による税収入の動向が注目され、今後の地方財政の厳しさを感じる次第であります。

一方、分権時代を迎え、地方の決定権と責任は今後ますます大きくなり、我々議会も複雑多様化する政策に、的確な意思決定と監視機能を従前にも増して充実させることが重要であり、この播磨町が豊かで住みやすい町となるよう議会の責務を果たしてまいる所存であります。

今後とも、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、本年も皆様方にとって幸多い年でありますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

あけまして  
おめでとう  
ございます

議長 永谷 修

副議長 河南 博

議員 浅原 利一

藤田 博

小西 茂行

山下 喜世治

松本 かをり

佐伯 優

塩沢 岩光

田中 久子

中西 美保子

杉原 延享

松本 正

毛利 豊

清水 ひろ子

宮尾 尚子

古川 美智子

浅原 博文

(議席順)



公職選挙法により、政治家は、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。  
ご理解とご協力をお願いいたします。